

# 「こころの絆創膏配布キャンペーン」活動報告

守山鯨城会 社会奉仕活動担当 谷口賢三

本活動は名古屋市健康福祉局主催で開催され9月の自殺予防週間にあわせ、自殺と深い関係があるとされるうつ病や不眠等について、自殺者数の半数近くを占める中高年男性等を対象とした啓発を目的として、うつ病の症状や各種相談員を掲載した携帯用絆創膏「こころの絆創膏」を9月10日(火)から13日(金)の間に地下鉄駅構内で手渡しする街頭啓発活動です。

◆ 実施日時 令和6年9月12日(木) 8時00分～8時30分

◆ 活動場所 地下鉄大曽根駅 東改札・西改札及び通路

◆ キャンペーン参加者 10名

28期 斎藤誠	29期 井上米子	30期 竹本勝洋	30期 加藤和子
30期 本多克昭	30期 木下麗子	32期 家崎寛	32期 岡本幹夫
32期 谷口賢三	34期 柳澤美智子		

◆ 守山鯨城会の会員と名古屋市健康福祉局健康増進課の職員と協力し、こころの絆創膏 1,000 枚を配布しました。

【次回のお知らせ】

令和7年3月に行う予定です。



大曽根駅 駅前広場 集合写真